

第21回 長野市中心市街地活性化基本計画評価専門委員会 議事録

日時：平成30年4月27日（金）

午後2時～午後3時46分

場所：もんぜんぷら座3F 301会議室

・出席委員：7名

竜野泰一委員、金澤玲子委員、越原照夫委員、渡辺晃司委員、石川利江委員、柳瀬亮太委員、樋口敦子委員

・欠席委員：0名

1 開会

2 長野市都市整備部長あいさつ

3 委員長あいさつ

4 事務局自己紹介

5 議事

(1) 中心市街地活性化プランのフォローアップについて

<資料1>（説明者：事務局）

発言者	発言内容
委員F	目標1の「行きたくなるまち」と目標3の「巡りたくなるまち」の指標で使用している交通量が10月と9月の二つあるが、何故同日でないのか。
事務局	「行きたくなるまち」は観光指標で、測定したのは10月25日の日曜日、それに対して「巡りたくなるまち」は平日の通行量で、9月1日の金曜日に測定している。 元々商業活性化の観点から調査をしている関係もあり、観光に重きを置いたものとそれ以外のものということで測定日を変えている。
委員F	日曜日に調査したから減ってしまったということか。
事務局	当日の小雨の気象状況もやや影響したかもしれない。例えば10月の日曜日の4日間計測してその平均値を採る、などとすれば気象状況の影響は少なくなるかもしれないが、1回の測定に百万単位のお金がかかるので、そのような計測もできない。 今はカメラで撮影すると歩行者の数・方向・性別・大体の年齢まで出せるというシステムがあり、商工労働課で実証実験をしている。そういったものが実現されると、もう少し天候に左右されづらいデータ分析も可能になると期待している。
委員E	結果を出した後が問題だ。結果だけ見て終わるのではなく、どういうアクションを起こすかということだ。 目標1「行きたくなるまち」の(2)「目標達成に寄与する主な事業の状況」の城山公園再整備事業に「信濃美術館の整備に合わせた噴水広場」と書いてあり、今のところはそれでいいが、今後は西と東をどう繋いで善光寺参拝客を信濃美術館に持っていかかが重要だと思う。県の提案だと導線をどうにかする案もあったように見受けられるが、市のアクションが全く無い。もちろん善光寺のアクションも無いが、歩道一つ変わっていないので、回遊は何も起きないと思う。できれば市が金を出して善光寺を変えるくらいの勢いでやってほしい。あのままではただ美術館だけが新しくなって終わ

	<p>り、善光寺参拝客は駅から往復して終わりになると思うので、善光寺東庭園を変えていかないといけないと思う。</p> <p>空き店舗は平成29年の11月に観測してもらってはいるが、今だと中央通りで30件、権堂で5件の合計35件空いている。目標指標に入っていない錦町にも10件あり、全部足すと45件。このままいくと次回の11月の測定時には大きくマイナスになってしまうと思う。都市整備部の問題ではないが、関係部署を踏まえて対策していかないと危険だと思う。</p>
委員A	17件と出ているこの数字が今30件になっているのか。最近急に空き始めたのか。
委員E	権堂も2店舗くらいから5店舗くらいに最近増えてきているので、まあ急激に増えてきているのだろう。錦町はもっと酷い。
委員D	感覚的には錦町が一番いい場所なのに。
委員E	10店舗くらい空いている。気になったので調べさせたらこの結果だった。
委員B	錦町から中央通りに移っているお店もあったはず。
委員E	ある。権堂から中央通りへの移転も増えている。
委員F	<p>数字だけで頑張るのもいいが、今物販が大変になっている。権堂はどちらかという と居酒屋で埋まっていて、錦町にも居酒屋が入れば埋まるだろうが、今の物販が並ぶ 雰囲気では難しいし、物販店を飲食店に貸すには厨房設備の工事をしないとイケない。 また、居酒屋やラーメン屋で店を埋めるだけでは昼間の元気が無いとなるので、数字 的には埋めなければいけないけれど、錦町にラーメン屋をとというわけにはいかない。</p> <p>家賃の問題もあるし、景気の良かった頃の高い家賃では飲食店は借りられないし、 単純に空き店舗を無くせばいいという問題でもない。数字だけで見るのと現状という のは違う。</p>
委員E	<p>観光客がMIDORIに大きく取られている。共通駐車券事業を見ても、券を買っ ているのは75%がMIDORIで、一強みみたいな雰囲気になっている。お土産はずっ と、東急ハンズもあるので雑貨とか画材とか、みんな取られている。駅ナカは非常に 便利なので、観光客は一度通ったらもう途中で買い物はしない。</p> <p>長野市はインバウンドの取組が非常に弱いので、そこも強化していかないとイケな い。松代に行くにしても戸隠に行くにしても二次交通が全然無い状態の中で、善光寺 だけぐるりん号があるが、インバウンドから言うと何の意味も無い。外国人から見て スノーモンキーは重要だが善光寺には興味が無い。そういう意味では仕掛け方を変え ていかないと難しい。</p> <p>買物客は新しいものに集中していくので、中央地域に投資が起きないと厳しい。東 急も51年経っているのでリニューアルをしていかないと。中央通りから上がって行っ ても、道路だけ新しくなったイメージで街並みは一切変わっていない。</p> <p>今度は信濃美術館が新しくなるということで話題だが、それも点では変わるが面と しては全く変わらない。そういう意味では何かしら投資をしないと。市役所西側の公 園もいいが、中心市街地にも緑を配置してほしいと思う。セントラルスクウェアが公 園になるので多少は変わってくると思うが。</p>
委員F	長野駅の自由通路北側、旧MIDORIが発表している売上が42～43億円くらいで あったが、今は100億円。つまり自由通路の北側と南側の売上はほぼ半々。知らない

	<p>派手なファッションとかがある北側の売上が多く見えるが、実は飲食やお土産、生鮮食品がすごい。</p> <p>テナントの問題はTMOがもっと指導しないといけない。空いているから埋めろと言われても、物販はなかなか入らず、飲食だと内装や水回りをどうにかしないとけない。だから直接行って、おたくはこういうお店がいいですよ、こういうお店を呼んだらどうですかと言うのはTMOの仕事。駅ビルの北側と南側で売り上げが同じということは、そっくり南側分の売り上げが増えているということだ。</p>
委員D	物は多いし、それが全部善光寺に行く前に駅で買ってしまうということだ。
委員F	善光寺に行く人は、駅でお土産コーナーを見て帰りに買おうとなる。周りのお土産屋に比べれば、MIDORIは長野県中のものを集めて充実している。
議長	新幹線とか鉄道を使う人は長野駅を利用するが、バスを使う人はどうか。
委員E	前回の御開帳ではバスの利用が3割くらい落ちて、新幹線で来る人が増えている。バスは値段が高騰していて、前々回の御開帳では渋滞したが、前回の御開帳では全く渋滞しなかった。
委員D	団体旅行が減っている。
委員E	おぎのやでさえ閉店するくらいドライブインが駄目で、バスで団体移動すること自体が減っている。善光寺仲見世は本堂の後ろから入れるからまだいいが、新幹線頼みの所は、お土産はもう駄目ということ。
委員F	長浜市の黒壁スクエアは、10年くらい前にTMOがおたくはこういう風にやったらどうですかと提案している。だからこれは市ではなくてTMOの仕事だと思う。TMOの方が現場を見てよく分かっているのだから、分析もいいが、そういう方向に持っていけないと。
委員B	<p>信濃美術館境界について他で話せる場所が無いので話させてもらおうと、庭園部分の最終案が、噴水はあるけれど使わない時があるというような案だが、色々な美術館を見ても、美術館に続く庭は、日本庭園が有名な所を除けば、イベントやワークショップにも使えるようになっている。善光寺東庭園でびんずる市をやっているが、信濃美術館員もワークショップに協力してくれている。そういう部分でクラフトを向こうに繋げるとかが可能な部分も残してもらいたい。</p> <p>やたら水の部分を作ろうとしているが、例えば美術館に付帯して滝があるような所は綺麗な状態での維持ができていない。水があること自体はいいが、水回りというのはなかなか難しい。今回も大分水の部分があるが、無駄に作り込んだようなことをするよりは、もう少し何か考えられないか。金沢21世紀美術館などはずっと芝生で、そこで色々な使い方がされている。</p> <p>当初は善光寺の東に立った時に信濃美術館まで見渡せる構想だったが、善光寺との折衝の結果、東庭園には手を入れず、土手を少しだけなら削ってもいいというところに落ち着いた。可能であれば東庭園にきちんと手を入れて信濃美術館が見渡せる景観にできればいいということと、海外の人などに善光寺信仰が分かってもらえるような何かもあるべきだと思う。</p> <p>大本願も大勧進も宝物殿が古いまま全く手が入っておらず、本当に勿体無いという気がしているので、ぜひ少しでも城山公園と東庭園を繋ぐような何かをほしい。機会</p>

	<p>は今しかないと思う。</p> <p>城山小北側の歩道整備とあるのも是非やってもらいたい。城山公園の桜の木が大分老朽化しているような気がしているので、歩道整備と併せて綺麗な桜並木を甦らせてもらいたい。</p> <p>善光寺内部も色々な意見の人がいて、東庭園を何とかした方がいいと思っている人も沢山いるが、なかなかそれが表に出てこないと思うので、行政に指導してもらって少しでもいいものにしてもらいたい。</p>
委員F	資料1に「再整備検討委員会を設置し…」とあるが。
事務局	<p>設置はしているが、基本構想で噴水広場もこういうのがいいというスタートになっていて、詳細設計はこれからだが、大きく変えるのは難しい。</p> <p>インバウンドの人や初めて来た人は善光寺下駅で降りて東参道を上がってくるが、道が非常に狭く、善光寺と城山公園との間や城山から長野大通りに降りていく道も全部含めた中でどうしようかという組織を立ち上げた。何とかしないといけないというのはあるので、進捗があれば状況を説明したい。</p> <p>また、最初は行き来ができるよなという話があったにも関わらずうまくいっていないということであれば、もう少し善光寺とも話をし、道路の在り方も含める中で、人の横断が当たり前ができるような考え方をまず出して、通りは外へ回していくような考え方をしていかないとなかなか難しい。</p> <p>そういった組織も順次立ち上がるので、その都度説明したい。</p>
議長	先ほどの「他に言う場が無い」というのはどういうことか。検討委員会などでは、市や県で決定したことを聞くだけになってしまうのか。
委員F	せっかく意見があっても聞くだけでは宙ぶらりんになるだけではないか。
事務局	ここで出た意見はきちんと伝えていく。
委員B	県の検討委員会の一つには参加しているのだが、ソフト部分のものなので、どんどん変わっていったような気がしてしまう。
委員D	<p>富山県富岩運河環水公園の美術館に行く途中に世界一美しいと言われるスターバックスコーヒーがある。そういう何かがないと、せっかくいい公園ができても行かない。世界一のスタバがあれば途中でお茶を飲んでとか繋がるので、ちょっと行こうかという場所というのがとても大事だと思う。</p> <p>今まで城山公園にも何となく喫茶店があったが、そこを目的に行こうという感じではない。飲食は絶対公園には付き物で、セットだと思う。デザインにお金をかけても、何か一つプラスしないと。</p>
委員B	カフェはきちんとしたものを造る予定になっている。
議長	そういった議論ができる場が欲しいということだね。
委員F	善光寺と県と市とでそういう委員会は作れるのか。
事務局	道路に関しては立ち上げることになっているが、公園についてはある程度進捗しているので予定していない。
委員B	ワークショップは何度も開かれていて、そこで何度も言ったのだけれども。
委員F	そこには善光寺とか県は来ていたのか。
委員B	もちろんだ。県が主催で善光寺もいたが、事務総長が2年で次々変わってしまい、

	若い人達で色々言っている人はいるが、殆ど考えていない。
委員E	市が言わなければ何も変わらないと思う。いずれ固定資産税は市に降りかかってくるのだし。
議長	少し別の話になってしまっている所以他にないか。
委員D	目標4「交わりたくなるまち」はC判定になっているが、もんぜんぷら座と生涯学習センターのどちらがC判定なのか、権堂イーストプラザはどうか。 もんぜんぷら座の方が場所的には良いので利用価値が高く、権堂イーストプラザは新しく綺麗でも若い人達が集まるとはならないと思うが、実際はどうか。
事務局	もんぜんぷら座が減っていて、権堂イーストプラザは増え続けている。それでも2年前くらいまでは、もんぜんぷら座の減少分と権堂イーストプラザの増加分が往って来いになっていたが、最近はもんぜんぷら座利用者の減り方が、権堂イーストプラザ利用者の増え方より大きくなってきている。
委員D	特にどこの施設の利用者が減っているのか。
事務局	特にという部分はないが、じゃん・けん・ぽんが減り続けている。各地区の子育て支援センターが充実してきたというのがあるかもしれないし、利用者の絶対数が多いので、減少すると全体に与える影響が大きくなるというのもある。
委員E	TOMATO食品館も一緒に3年前くらいから落ちてきている。儲かっていないので改装もできずに14年経っている。もんぜんぷら座全体も造ったままの施設をずっと使っているので、珍しさは全く無いというのがある。 権堂イーストプラザは貸せる部屋が2部屋しかないので、稼働率を上げようにも限界がある。そういう意味ではここは沢山の部屋があるので、もうちょっと何か工夫をすれば変わると思う。
委員F	じゃん・けん・ぽんが古くなったから減ったということか。
委員E	そういう意味ではなくて、全体が落ち込んでいる。
委員F	減ったのはもんぜんぷら座が悪い、どこかと言ったらじゃん・けん・ぽんだ、じゃん・けん・ぽんだとすると原因は何か、古くなったから来なくなったのか、と検討しないといけないのではないか。
委員D	この次の段階で検討していくと思う。その数字の違いだけ先に聞いたかった。
事務局	先ほどじゃん・けん・ぽんだけを採り上げて話をしてしまったが、会議室なども含めて全体的に減っている。
委員C	とは言えそんなに減っているわけではないのでは。まちなかにも空き家活用とかが増えてきていて、飯綱辺りまでにも子供向けの場所が増えている中で利用者数が減っていないのは、ニーズは増えていると考えていいのではないか。 他の目標「行きたくなるまち」と「巡りたくなるまち」にも関わってくるが、古い建物を活用して何とか保たせているという事業が結構多いようには思うので、10年後くらいにどうなるのかというのが心配だ。建て替えるのか、大幅に手を入れるにしても同じくらいお金がかかると思うが、建築に関わった人以外は分かっていないと思うので、そこが一気に表面化してきた時にどんな問題が起こるかというのは考えておかないといけない。 今古い建物を活用している人達の中で、建物を買い取っている人はあまりいないと

	<p>思う。すごく安いが無償に近い形で借りてというところだろうが、その人達が投資できるだけの資産があるのかというところではないというのを分かって貸している人達もいると思うので、その辺りはここで考えないといけないことかなとも思う。</p>
事務局	<p>中心市街地活性化協議会主催の講座で、(株)MYROOMの代表が「この建物を解体するには幾らくらいかかります、それを月々の賃料を積み上げて行って3年だか5年だかで解体費用が捻出できます。ただ持っているだけでも固定資産税がかかるだけ、維持管理費が出ていくだけのところをリノベーションして使いたい方にお貸しすると解体費用が彼らから貰える分いいですね。」という口説き方もあると言っていて、なるほどと思った。それくらいの賃料であるとともに、もしかしたら終わってしまうかもしれないという思いを、リノベーションをやっている中で仕事をしている人は持っているのではないか。</p> <p>ただ、そこを活用させてもらっている、あるいは周辺でお店をやっている人は、最近若い人が店の前をよく通ると思っている、その周りの人は今のようなことは全然考えていないので、ここが無くなったらどうするのかというようなことになるかもしれない。</p>
議長	<p>今はいいけれど五年後十年後どうなるのかというと、今のままではないというのは明らかだ。</p>
委員B	<p>今色々な所で動いているが、リスクもあるし、リノベーションで入ってきている人達で十年後のことを考えるタイプの人にはそんなにいないのではないかと、でもそういうのも時代なのかと思う。</p> <p>今と比べて私達が仕事を始める時は、銀行からお金を借りて内装をやるという発想が無くて、手持ちの中でやるとか。それもその時代を生き抜く一つの知恵だと思うこともあるし、それぞれ色々なことを考える人達ではあると思うので、例みたいなものがこれから出てくるのではないかと思う。</p> <p>既に善光寺界限が一例として全国から取材が来たり、本になったりしているが、何か違うものが出てくるのではないかという期待が若い世代にあることはある。</p>
委員C	<p>もんぜんぷら座等の利用者数については、世代とかのデータを採っておいた方がいいと思う。</p>
事務局	<p>もんぜんぷら座の利用者数は、会議室を使った時に主催者側で人数を数えて事務局に報告するという集計方法になっている。男女の分けは行っていない。分けて把握することも可能だが、入居テナント毎にお願いしているものに更をお願いするというのは、大家として難しい。</p> <p>また、先ほどのカメラによる測定も屋外の歩行者通行量についてのことで、建物内にカメラを置くというのはプライバシーの観点から、特に公共施設の場合には厳しい。やり方によっては色々な測定の仕方があるのではないかと思うが、もんぜんぷら座に残された時間は長くないので、建物の機能維持以上の投資というのは理解してもらえない。</p>
委員C	<p>データは採っておくと後々分析をするときに簡単になってくるはずで、採っておくということが重要なので、何に役に立つとかあまり考えなくていいと思う。</p>
委員D	<p>もんぜんぷら座をよく使うが、年代を数字で報告していた気がするが。</p>

議長	ここでは、データを集めていると後々有効に使えるかもしれないので、採れるなら採っておいた方がいいという意見までで。
委員C	長野市美術館の地下にも、もんぜんぶら座の地下と同様な練習室があると思うが、そちらの利用者が増えているということはないのか。中心市街地のエリアに入っているし、その数は入れられないのか。
事務局	一度決めた指標ではあるが、参考値として採ることは可能だと思う。
委員C	参考値として、どこに分散しているのかは知っておいた方がいいと思う。
事務局	今日のところは把握していないが、管理している文化芸術課などに照会して把握に努める。
委員C	美術館を何回か利用しているが、夜でもダンスの練習に子供達がいったりする。今までもんぜんぶら座を利用していた人達ではないかと思っているのだが。
議長	では参考値として把握していくことを事務局にお願いし、公園の件、空き家の件、データの件について、委員の皆様からの意見としてお受けする。

(2) もんぜんぶら座在り方検討部会からの報告について

<資料2> (説明者：事務局)

発言者	発言内容
委員F	平成31年から32年にかけてリフォームするということでもいいのか。
委員A	平成31年度に計画をまとめて32年度から改修工事をする。
事務局	今のところは平成31年度に内容を固め、32年度に約1年間掛けて工事すると考えているが、テナントとスケジュールを調整する中で、施工に期間を要するようなことが出てくれば前倒しになるかもしれない。
議長	検討部会に参加していた委員から何かあるか。
委員A	急いで壊さないという方向で落ち着いたことに安堵している。色々な視野で長期的に見た方がいいと思う。
委員D	案として壊すというのもあったのか。
委員C	いや、ゆくゆくはそうなる。
委員D	ゆくゆくはそうするけれど、今は？
委員A	2ステップで当面やらなければいけないことをまずやって、その間にもう少し色々なことを考えて、長期的な視野で建て替えようということ。
委員F	基本的には耐震化を早急にやらなければいけないということだが、耐震のために壊すのか、耐震のために直すのか。
議長	喫緊の課題として耐震補強と防災設備の更新をまずやらなければならないということだ。 ところで長期的な課題というのはいつまでの話なのか。
委員A	タイムスケジュールは決めていない。早くという意見はあったが。
委員C	10年くらいを目安にという話だった。中に入っている人達の都合もあるし、最終的にどういう形にするかというところでもう少し慎重にやる。
委員A	昭和50年代くらいに商工会議所かどこかで作った新田町区を含んだ計画がある。
事務局	このような結論になったのは、もう少しまちなか広場や県庁緑町線が開いたりするのを見据えながら、また新たにどうしたいというのを積み上げないと結論に至らない

	<p>という意見が非常に多かったので、我々としても壊すことありきではなくて、まず今必要最低限の耐震化だけはしなくてはならないが、並行してここに必要なものは何か検討していこうと考えていた。</p> <p>目安にするのは5年がいいとか10年がいいとか色々出たが、そういうことではなく、結論が出るまでしっかり議論していくということだ。</p>
委員F	耐震化は下層の方は済んでいるのではないか。
事務局	最初にやってはいるが、その時は施設がそんなに入っていなかった。当時は暫定的に保つようにということでやったので、今調査すると数値が確保できていない。
委員F	一階も二階もか。
事務局	基本的に建物は一棟で考えるので、一階が大丈夫、二階が大丈夫とかの考え方にはよらない。
委員F	では前にやった耐震化は耐震化ではなかったということか。
事務局	そういうことではなく、当時はもちろん必要だったわけで、それが無かったら今はもっとひどいことになっていたはず。
委員A	応急措置みたいな感じということだ。
委員D	報告は「考えていきましょう」ということを決めようということなのか。
事務局	検討していこうということ提案した。
委員D	本格的には今年から来年にかけてか？
事務局	耐震化に向けてはそうで、長期的なスキームについても必要な組織を立ち上げながらということ。
委員D	長期的なスキームに関しても同時に作って行くことを認識して、提案したものを承認してほしいということで理解した。
委員F	検討部会に参加していた委員はそれでいいのか。
委員A	<p>そういう風にするしかない。いきなり無くなっても困るし、会議をする人よりも、実際に営業行為をしている人達のことがある。</p> <p>安全や安心を蔑ろにすることはもちろんできないので、二段階で対応していく。</p>
委員B	この建物だけで完結しようとしなくて、周辺へ波及していくようなポテンシャルを持った使い方ができるようなものにしてもらわないといけない。上に高層住宅を造るとか色々な意見が出ていたが、その辺はちょっと立ち止まらないといけないと思う。
委員C	<p>あまり大きなものもいいということでもない。全部吸収しようとしなくて、他で担えない機能だけはここに入れておくという考えで行ってもらおう。</p> <p>交通の結節点という視点も。駅とこことを繋いで全体で市の中心にできればいいのかなと思う。</p>
委員F	よく出てくる「都市型機能」という言葉。日本語としては分かりやすいが、何がいいのかと。都市型機能という言葉でまとめてしまうと内容が分からない。こういうのが都市型機能だというのが広すぎて。
委員C	基本的に都市というのは歩いて行き来できる範囲というのがあると思うので、そういうところで考えればいいのかと思う。
議長	もんぜんぶら座の在り方についての内容はいいか。
委員B	この内容でこの委員会に報告したということだね。

委員D	<p>再生という単語があるのは、何とかして一番賑やかだった時に…という理解でいいか。市が計画を立ててやってもらえるのは非常に嬉しくて有難いので応援したい。</p> <p>十何年前に長野クラスセという団体の市の都市計画の一覧表を作ったことがある。計画がすごく沢山あり、作っているときは担当者がやっているが、継続の間に疲れてきて、せっかく労力を掛けて色々な人に関わってもらっている割には増えていく感じがしない。そうは言っても市が先頭に立って計画を立てているおかげで空虚にはなっていないのかもしれないので、ぜひ力を入れてやってもらえれば一緒にやっていける。</p>
事務局	<p>部会の中でも明確な期限を示したロードマップをまず作ろう、いつまでに何をやるということを明確に示しながら、担当が変わっても、場合によっては組織が変わっても市としてそれをやっていくという形を作ってそれからスタートしよう、というところがあり、今後20年間に掛けてはこれが最後の計画にしていきたいと思っている。</p>
委員F	<p>空き店舗が増えているように、中心市街地は疲弊してきているので、長期計画もいけれど、事務局の人達が残っている間に終わるくらいの計画を立ててもらわないと全然進まない。</p> <p>だからこの委員会でも長過ぎない長期でお願いしたいと思う。</p>
議長	<p>意見や質問が特段無ければ、修正等の意見は無かったので、これを基に私と事務局とで事前にまとめた答申案について、事務局から説明をお願いしたい。</p>
事務局	<p align="center">— 答申案説明 —</p>
議長	<p>説明にもあったように、前回の委員会で市から諮問があり、検討部会からの報告を受けて答申ができた。</p> <p>そこで本委員会としては、市長に対してこの内容で答申していいかという採決をここで採らせていただきたい。</p> <p>説明のとおり市に答申することについて賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p align="center">— 全員賛成 —</p> <p>全員賛成ということなので、この状態で答申させてもらう。なるべく早いうちに委員会として市長に答申したいと思っているのでよろしくお願いしたい。</p>

(3) その他

発言者	発言内容
委員B	資料1で「善光寺仁王門前の歩行者通行量」とあるが、調査は何時から何時で行っているのか。
事務局	仁王門前は朝の6時から夕方18時までの調査である。
委員B	色々聞くと、善光寺に朝お散歩に行く人がとても多い。だからそれが入っていないとすれば勿体無いと思った。
委員D	年度によって時間を変えてしまうと駄目だと思うが。
事務局	昔から6時から18時で、まちなかは8時から20時で行っている。
委員B	善光寺仁王門前の通行量というのは本当に仁王門の前で行っているのか。

事務局	仁王門の北側で調査していて、更に細かく言うと仁王門通りを東に行く人、西に行く人、仲見世通りを北に行く人、南に行く人の合計値になっている。
委員D	気になったのが資料2のテーマにある「賑い再生」。再生というのは再び甦らせるという意味で、前は良かったけれど今は駄目だという感じになってしまうので、違う単語がいい。
議長	賑い創出とか…。
委員D	これから出発する、これから増えるような単語。再生だと、ではいつに戻るのだ、今駄目だからそこに戻そうとなってしまう。そうではなくて、今から上に持っていく単語の方がイメージ的にいい。 時代とともに色々な意味で人は少なくなったが、良くなった部分はあって、例えばTOiGOやばていお大門ができて、良いものがすごく増えている中で、今回の答申はいいとしても、今後色々なタイトルを付ける時に再生ではない方がいい。
委員C	コンセプトに創出とあるので合わせるということでもいいのでは。
委員D	そうであればテーマのサブタイトルは直してもらいたい。
議長	答申案に文言がある部分についてはどうするか。
事務局	今の「再生」の部分については創出、今より更に上積みというようなポジティブな言葉に置き換えていくということで、先ほど承認された答申についても、資料と同様に委員長と協議の上修正させてもらい、委員の皆さんにメールあるいは文書等で報告させてもらう。 また、先ほどの公園のデザインの関係だが、昨年度の末から3案を示してパブリックコメントも実施しているので、もう決まったのではなかったかと思う。 ただ、当然意見のある人もいると思うし、中身を大きく変えることは難しいとは思いますが、細部に至るところではまた聴きながらやっていこうと思うので理解願いたい。
議長	他に質問意見等が無いようなので議事を締めさせてもらう。ご協力に感謝して、事務局にお返しする。

6 連絡事項（説明者：事務局）

- ・本日の議事録と資料は、お送りして内容を確認してもらった上で、審議会情報としてHPで公表する
- ・併せて答申の写しもお送りする
- ・前回までの資料と議事録は既に市街地整備課のHPに掲載してあるので確認願いたい

7 閉会